

Coding

コーディングの流れ

- 仕様の確認
- デザインデータの確認
- ファイル構成
- コーディング
- 検証
- 納品

コーディングの流れ

✓ 仕様の確認

- デザインデータの確認
- ファイル構成
- コーディング
- 検証
- 納品

仕様の確認

- ・ドキュメント宣言
- ・ファイル拡張子
- ・文字コード
- ・改行コード
- ・パスの設定
- ・ディレクトリ構成
- ・対応ブラウザ
- ・モバイル対応
- ・プリント対応
- ・インデント
- ・デザインファイルの形式
- ・サイトの確認
- ・スケジュールの確認

ドキュメント宣言

html 4.01

- Transitional
- Strict
- Frameset

xhtml 1.0

- Transitional
- Strict
- Frameset

html 5

文字コード

- UTF-8
- SHIFT_JIS
- EUC-JP

```
3 <head>
4 <meta http-equiv="content-type" content="text/html; charset=utf-8" />
5 <meta http-equiv="content-style-type" content="text/css" />
6 <meta http-equiv="content-script-type" content="text/javascript" />
```

改行コード

- CR+LF (Windows)
- CR (Mac)
- LF (Unix)

ファイル拡張子

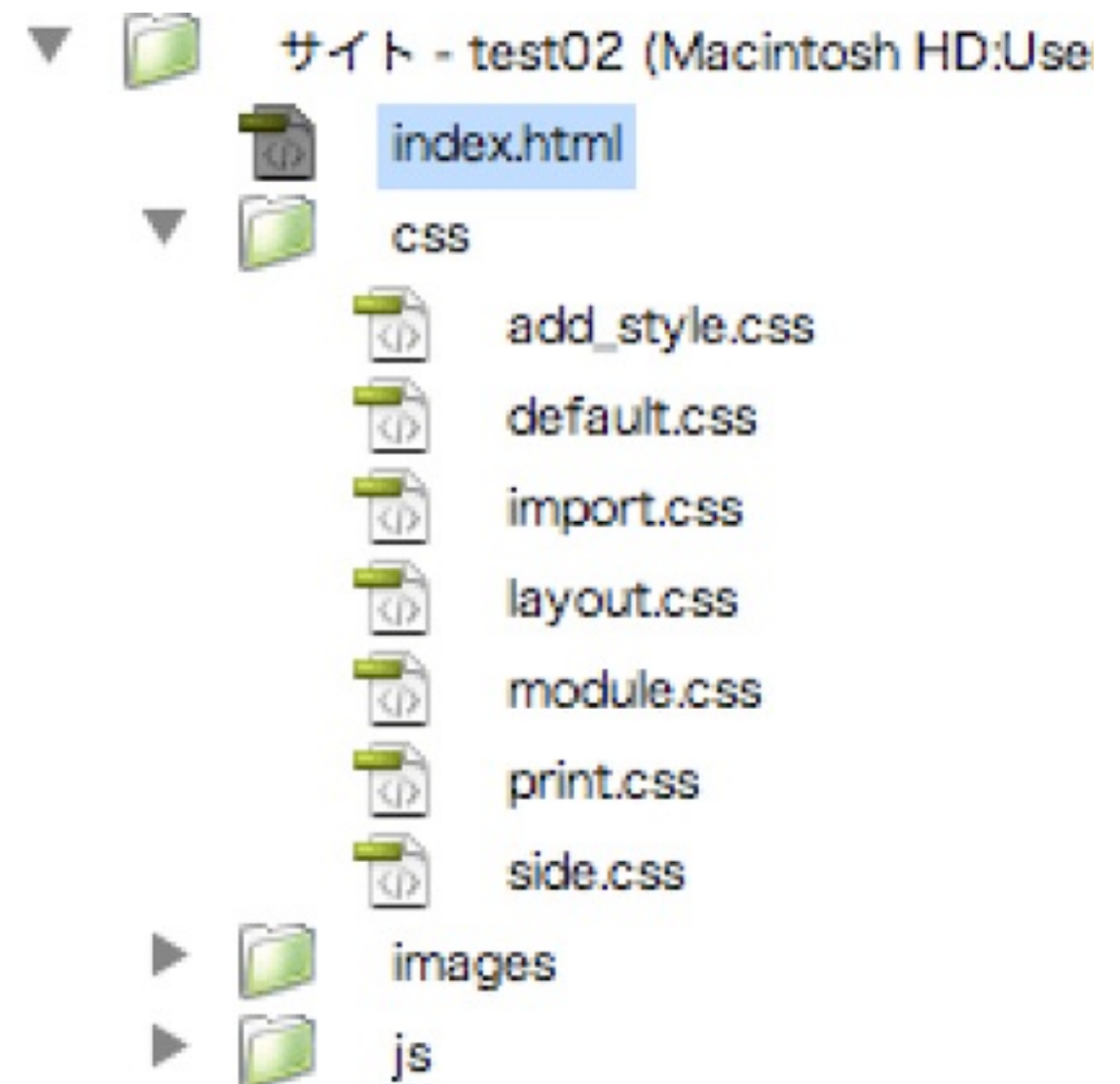
.html
.htm

パスの設定

- ・ドキュメントパス (../images/)
- ・ルートパス (/images/)
- ・絶対パス (<http://test.jp/images/>)

ディレクトリ構成

- ・予約ディレクトリの有無
- ・予約ファイルの有無



対応ブラウザ

- IE6～IE10
- Firefox
- Chrome
- safari



モバイル対応

- ガラケー
- スマートフォン
- タブレット



プリント対応

- ・ヘッダー、フッター、ナビ、
サイドを非表示にしたレイアウト
- ・ページ丸ごとプリントアウト

インデント

- ・タブインデント
- ・スペースインデント

デザインファイルの形式 サイトの確認

- ・PSD
- ・PNG
- ・AI（ふざけんな！）

- ・動的ページ
- ・静的ページ
- ・インクルードファイル（ssi、php）



スケジュールの確認

とっても大事